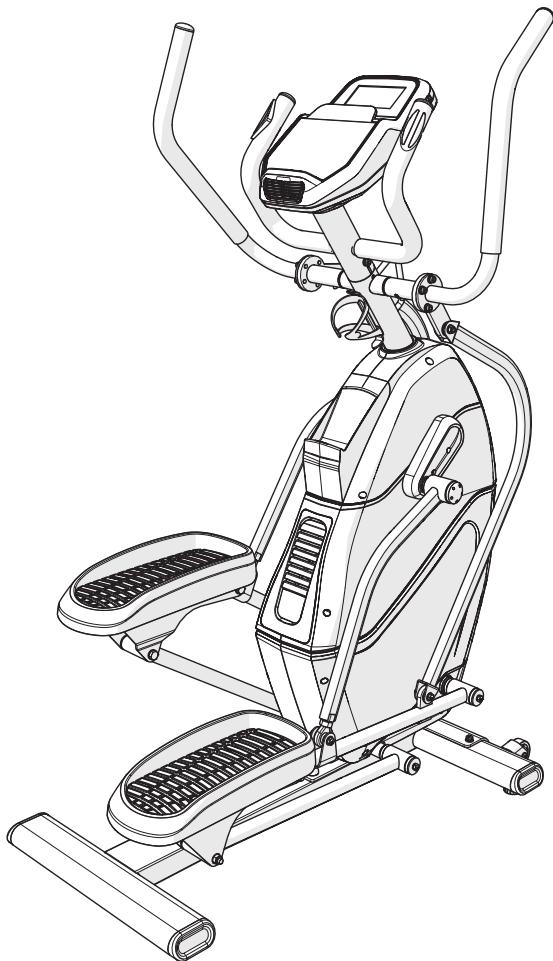


ピ－ク－トレ－ナ－

Peak Trainer

HT5.0

取扱説明書

**特長**

- ▶ 足腰に優しい低衝撃設計
- ▶ 全身運動で消費カロリーを最大化
- ▶ リアルなハイキング感覚を再現

家庭用室内運動用具

CONTENTS

安全のためにお守りください	1
各部の名称	3

組立編

同梱品の確認	4
組立手順	5

使いかた編

ご使用の前に	9
--------	---

■本体の水平調節	9
----------	---

■移動	9
-----	---

コンソールとディスプレイ	10
--------------	----

■コンソール	10
--------	----

■ディスプレイ	11
---------	----

基本的な使い方（クイックスタート）	12
-------------------	----

プログラムで運動する	14
------------	----

■ P1: MANUAL（マニュアル）	14
---------------------	----

■ P2: WEIGHT LOSS（ダイエット）	15
--------------------------	----

■ P3: DISTANCE（目標距離）	15
----------------------	----

■ P4: CALORIE（目標カロリー）	15
-----------------------	----

■ P5: SPRINT 8（スprint 8）	16
--------------------------	----

高度な使いかた	17
---------	----

■心拍数センサーの使いかた	17
---------------	----

■音楽を聞く	17
--------	----

メンテナンス編

メンテナンスのしかた	18
------------	----

資料編

故障かなと思ったら	19
-----------	----

別売品	20
-----	----

機械寸法	21
------	----

製品仕様	21
------	----

保証規定	21
------	----

保証書	21
-----	----

組立編

使いかた編

メンテナンス編

資料編

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この製品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるよう開発された高性能のピ－ク－トレ－ナ－です。
安全に正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず本クイックガイドと取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

保証書付き



安全のためにお守りください

警告記号の意味

本書では安全にお使いいただくために次のような表示をしています。表示内容をよく理解してお使いください。

危険		正しい取り扱いをしなければ、時には死亡に至ったり、重傷を負ったり、深刻な物的損害をもたらす恐れがあることを示します。
注意		正しい取り扱いをしなければ、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、物的損害を受ける恐れがあることを示します。
禁止		禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、文章で示します。
強制		強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、文章で示します。

危険

全般		本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。
		本製品は家庭用（室内・個人使用）です。ご家庭以外（施設等）での使用は、保証の対象外となります。
		ペットおよび 14 歳未満のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。
		本製品を勝手に改造、修理しないでください。 むやみにご自分で分解したり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。
		濡れた手で電源プラグに触れないでください。 濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。
電源		本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。
		電源コードはコンセントに直接接続してください（100 ボルト / 最大 15 アンペア）。延長コード、変圧器、テープルタップなどは使用しないでください。
		電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
		次のような場合は電源を切って電源プラグを抜いてください。 <ul style="list-style-type: none">・長時間使用しない場合・保管する場合・移動する場合・お手入れをする時
		必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。
		本製品に強い衝撃を与えたる、重い物を載せたりしないでください。
設置・使用		ご使用前に、組立て箇所に緩みがないか必ず確認してください。
		ベルトやローラーなどの駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。
		次のような場所では設置、使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none">・屋外や半屋外（ガレージ・ベランダ等）・平坦でない場所・直射日光が当たる場所や温度が一定でない場所・湿気の多い場所や水滴等がかかる場所（浴室やプール等）・周囲に燃えやすい物がある場所・ほこりの多い場所

⚠ 危険

- 🚫 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。ひも類のある服装は避けてください。
- ❗ 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。
- ❗ 運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。
- 🚫 飲酒後の運動は絶対にしないでください。

- 🚫 本製品の隙間や穴に物を詰めないでください。
- 🚫 本製品を他の用途に使用しないでください。
- 🚫 本製品は1人用のトレーニングマシンですので、2人以上では使用しないでください。
- 🚫 体重136kgを超える人は使用しないでください。
- 🚫 手で漕がないでください。

- ❗ 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行なってください。運動は、なるべく食後1～2時間後に行なってください。食後すぐの運動および運動後30分以内の食事はお控えください。
- ❗ 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。
- 🚫 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。
- 🚫 本製品は家庭用のトレーニングマシンですので、連続99分以上の使用はおやめください。

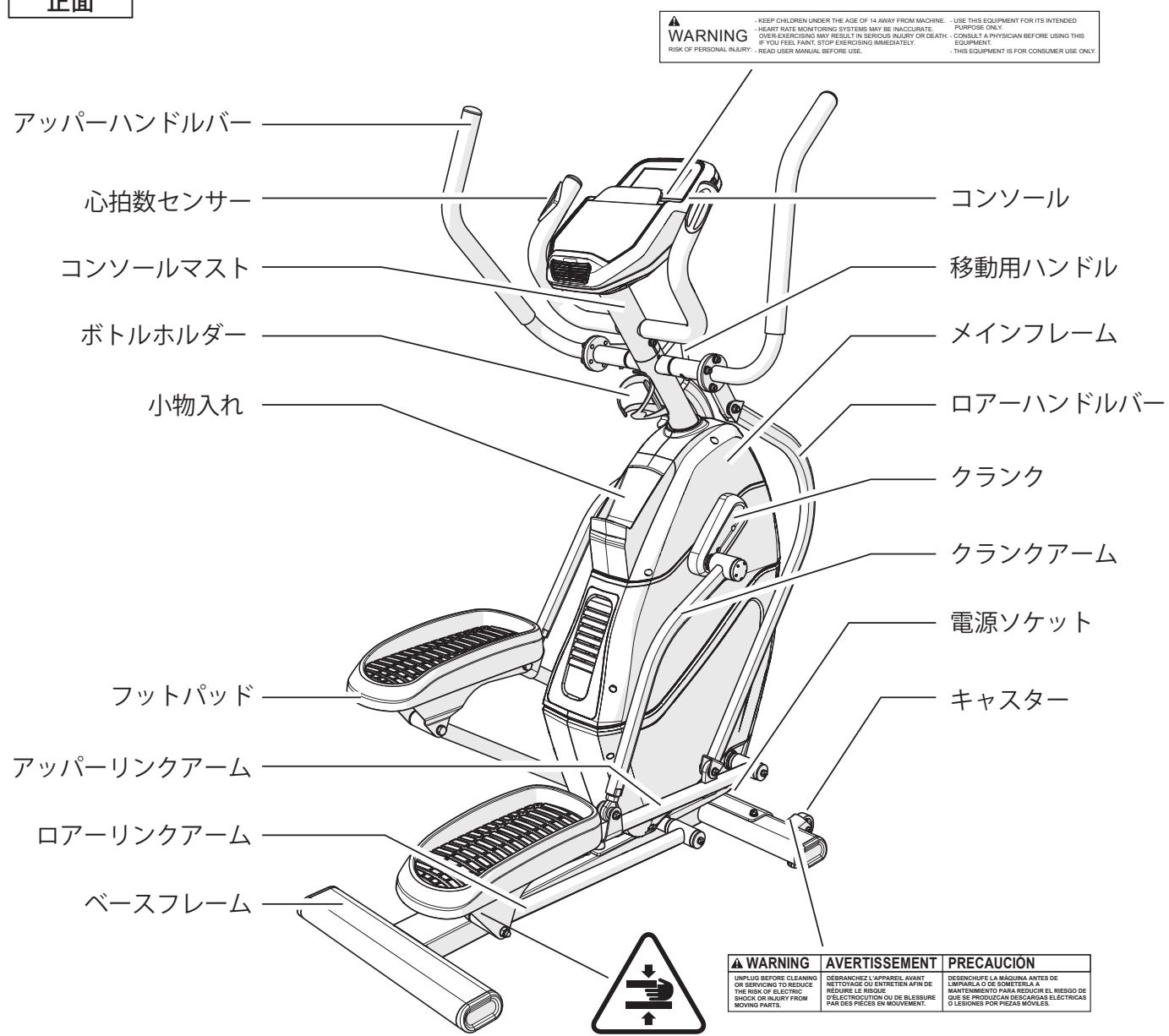
- ❗ 接地部のがたつきや各部に緩みがないか確認してください。それらの症状がある場合は、調節してご使用ください。
- ❗ 一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。
お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
- 🚫 屋外や半屋外、ほこりや湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。
- 🚫 転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。



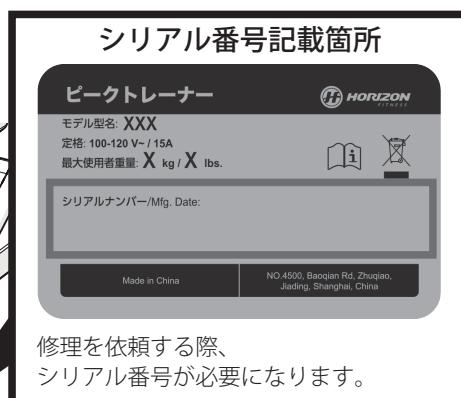
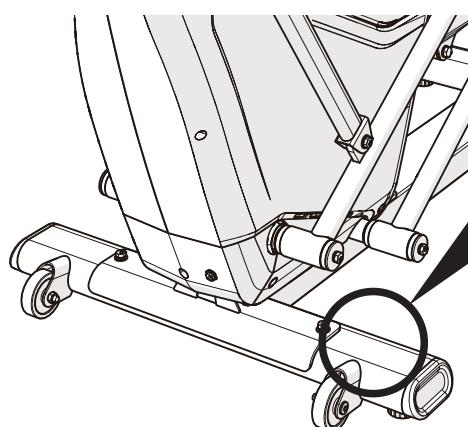
各部の名称

組立が完成すると次図のような形状になります。

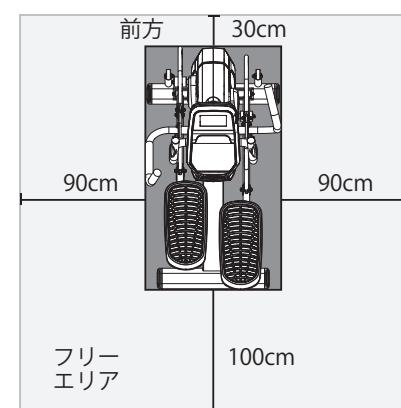
正面



背面



設置する時は前後左右に次の
スペースを確保してください。



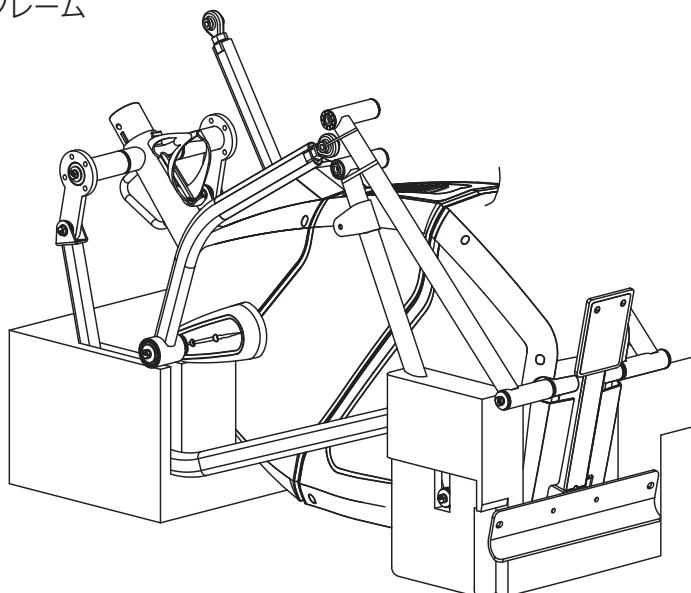


ご注意

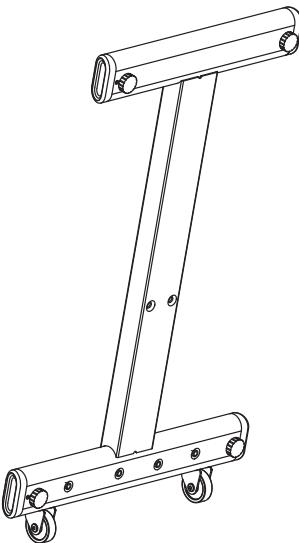
- ・本書の説明手順を守り、すべての部品をしっかりと組み付け、固定してください。
- ・部品は重いのでなるべく2人以上で組立作業を行なってください。
- ・指などを部品に挟まないように十分ご注意ください。

以下の同梱品が揃っていることをご確認ください。不足品、不良品等がある場合はカスタマーサービスにご連絡ください (☞ P.21)。

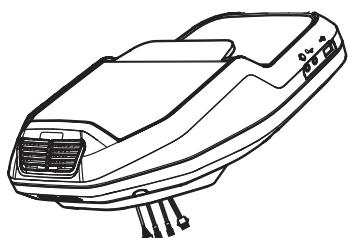
メインフレーム



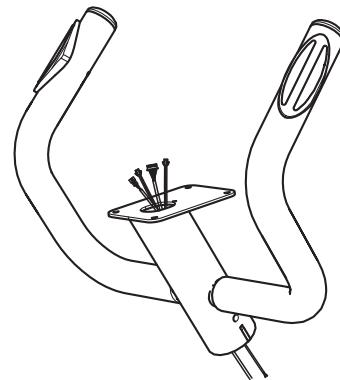
ベースフレーム



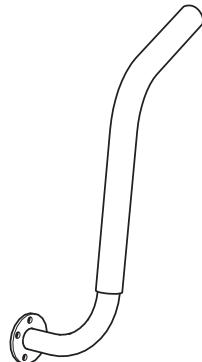
コンソール



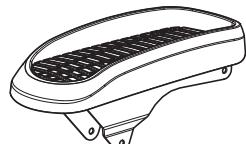
ハンドルバー



アッパーハンドルバー ×2



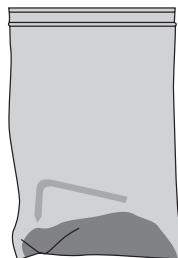
フットパッド ×2



電源コード



組立用部品一式(袋)



取扱説明書(本書)





組立手順

参考 組立の際は、ボルトを仮締めで固定してください。すべての部品が組み上がってから増し締めして固定します。

Step1 ベースフレームの取り付け

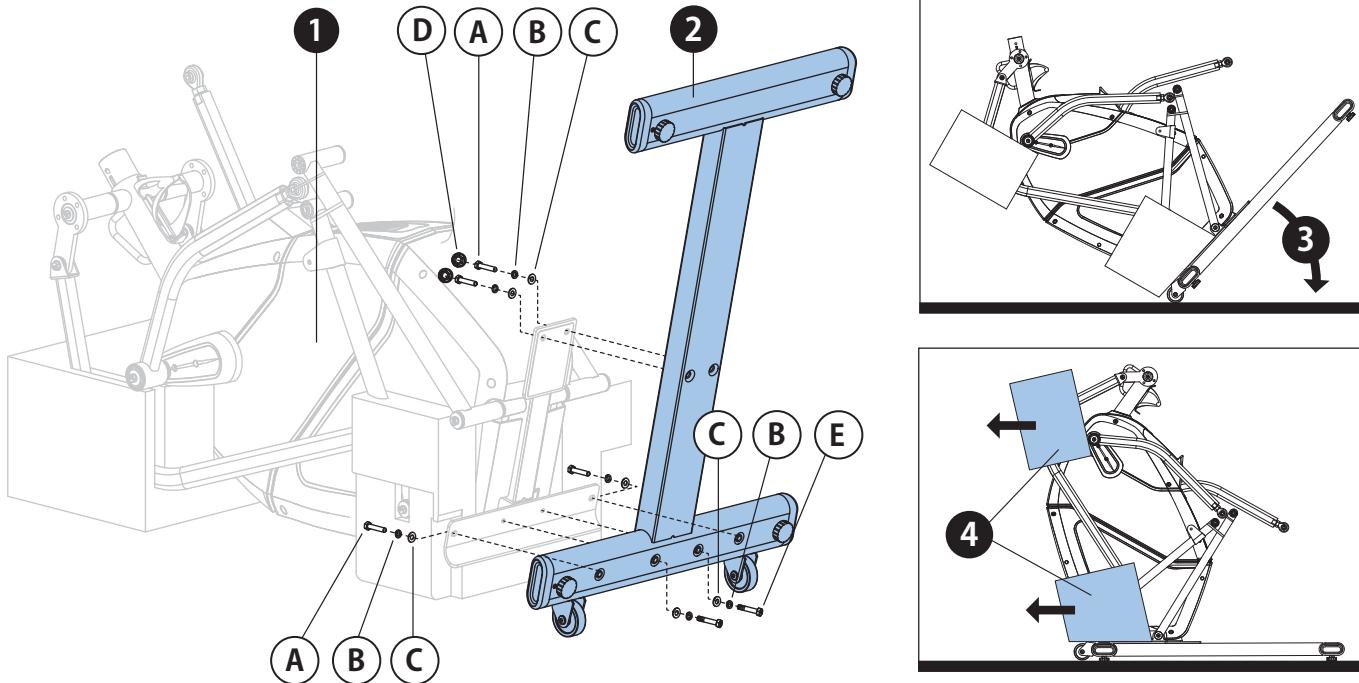
- ① Step1 用ハードウェアを開けます。
- ② メインフレーム①にベースフレーム②を取り付けます。ボルトⒶ、スプリングワッシャーⒷ、フラットワッシャーⒸを使って上側4か所を固定します。長ボルトⒺ、スプリングワッシャーⒷ、フラットワッシャーⒸを使って下側2か所を固定します。
- ③ 図のようにボルトカバーⒹを2か所取り付けます。
- ④ 二人でメインフレーム①を立てます(③)。
※安全のため必ず二人以上で行なってください。
- ⑤ 発泡スチロールのブロック④を取り外します。

◎ STEP1 用ハードウェア

パーツ	名前	数量
Ⓐ	ボルト (55mm)	4
Ⓑ	スプリングワッシャー	6
Ⓒ	フラットワッシャー	6
Ⓓ	ボルトカバー	2
Ⓔ	長ボルト (65mm)	2

注意

- ・Step4まではボルトは仮締めで固定してください。



Step2 フットパッドの取り付け

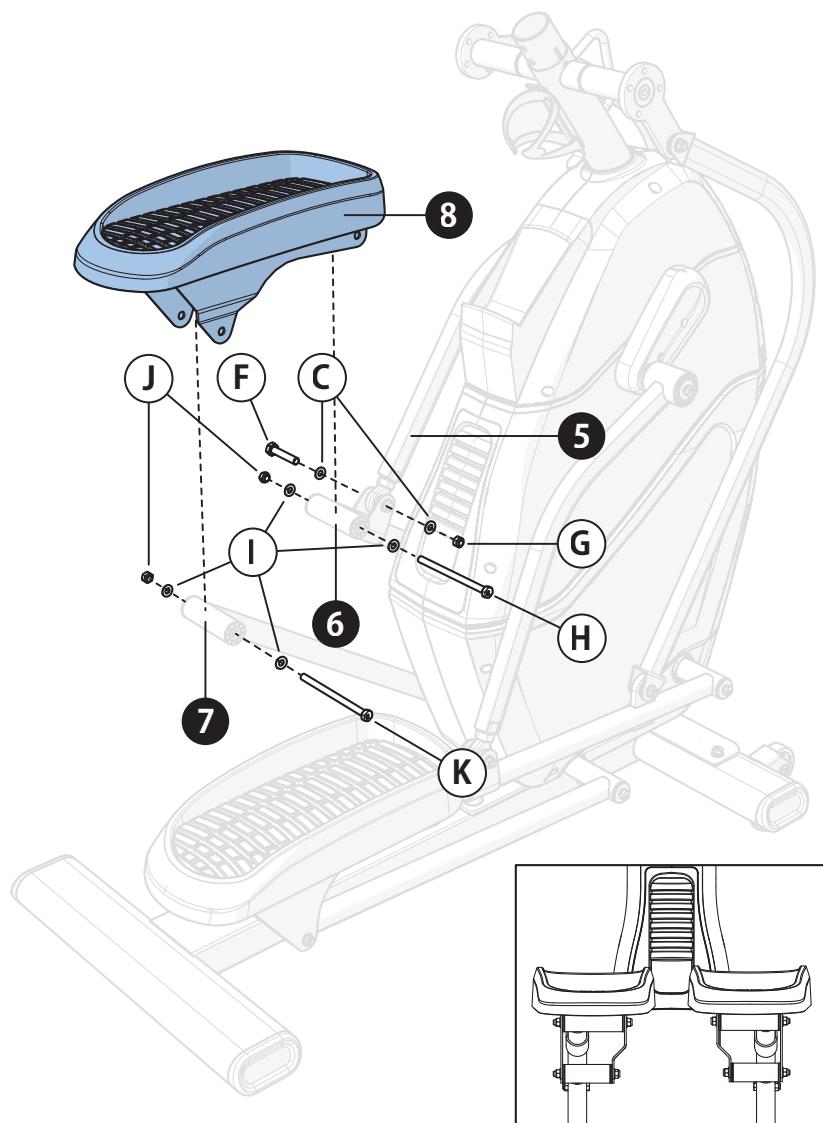
- ① Step2 用ハードウェアを開けます。
- ② アッパーリンクアーム⑥にクランクアーム⑤を、ボルト⑤、フラットワッシャー⑥ (2個)、ナット⑦を使って取り付けます。
- ③ アッパーリンクアーム⑥にフットパッド⑧の前側を、ボルト⑧、フラットワッシャー⑨ (2個)、ナット⑩を使って取り付けます。
- ④ ロアーリンクアーム⑦にフットパッド⑧の後ろ側を、ボルト⑪、フラットワッシャー⑫ (2個)、ナット⑬を使って取り付けます。
- ⑤ 反対側も同様に取り付けます。

注意

- ・STEP4 まではボルトは仮締めで固定してください。

◎ STEP2 用ハードウェア

パート	名前	数量
⑤	ボルト (50mm)	2
⑥	フラットワッシャー (M8)	4
⑦	ナット (M8)	2
⑧	ボルト (130mm)	2
⑨	フラットワッシャー (M10)	8
⑩	ナット (M10)	4
⑪	ボルト (100mm)	2



Step3 ハンドルバーの取り付け

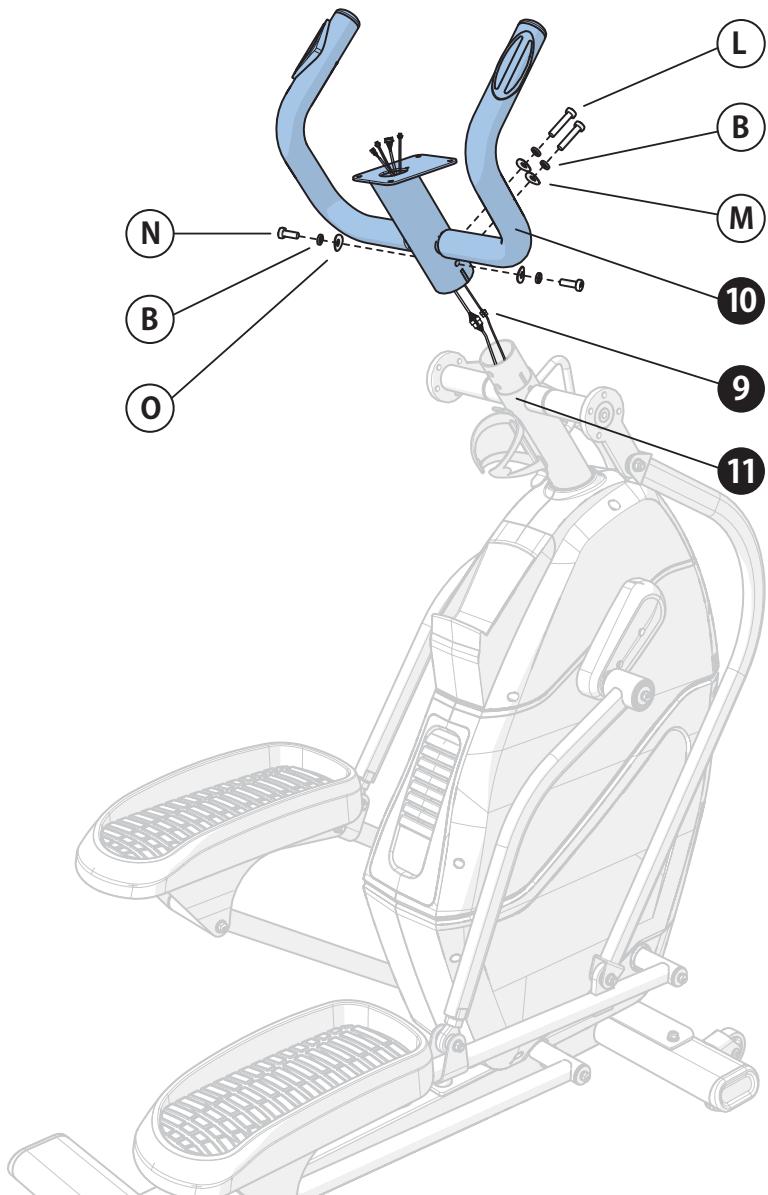
- ① Step3 用ハードウェアを開けます。
- ② コンソール操作線⑨を接続し、線を噛まないよう注意して、コンソールマストの中に納めます。
- ③ ハンドルバー⑩をコンソールマスト⑪に取り付けます。フロント側をボルト⑬ (2個)、スプリングワッシャー⑭ (2個)、アークワッシャー⑮ (2個) で固定します。側面をボルト⑯ (2個)、スプリングワッシャー⑭ (2個)、フラットワッシャー⑮ (2個) で固定します。

注意

- ・ハンドルバーを取り付ける際に、コンソール操作線を噛まないように注意してください。
- ・STEP4 まではボルトは仮締めで固定してください。

◎ STEP3 用ハードウェア

パート	名前	数量
⑬	ボルト (45mm)	2
⑭	スプリングワッシャー	4
⑮	アークワッシャー	2
⑯	ボルト (20mm)	2
⑮	フラットワッシャー	2



Step4 アッパーハンドルバーとコンソールの取り付け

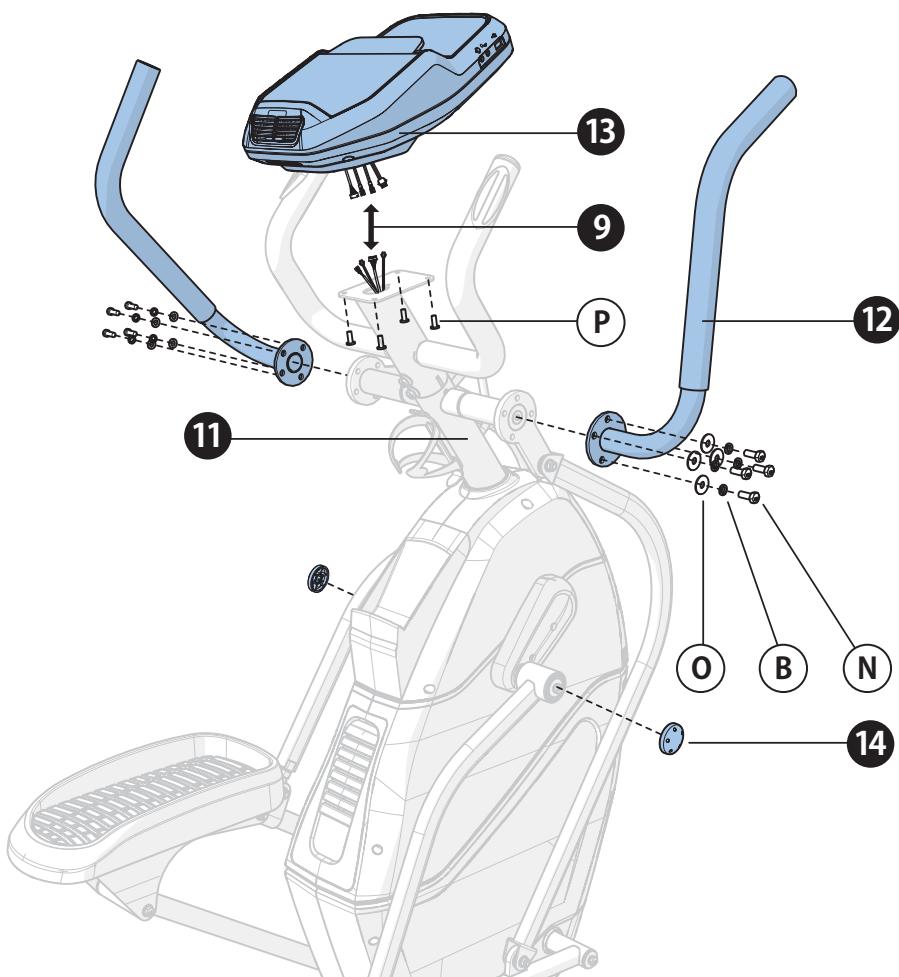
- ① Step4 用ハードウェアを開けます。
- ② アッパーハンドルバー⑫（左右2個）をコンソールマスト⑪に、ボルト⑩（8個）、スプリングワッシャー⑭（8個）、フラットワッシャー⑮（8個）で取り付けます。
- ③ コンソール操作線⑨を接続し、線を噛まないように注意して、コンソールマストの中に納めます。
- ④ コンソール⑬をネジ⑮（4個）で取り付けます。
- ⑤ クランクアームキャップ⑭（2個）を取り付けます。

◎ STEP4 用ハードウェア

パート	名前	数量
⑩	ボルト（20mm）	8
⑭	スプリングワッシャー	8
⑮	フラットワッシャー	8
⑮	ネジ	4
⑭	クランクアームキャップ	2

注意

- ・コンソールを取り付ける際に、コンソール操作線を噛まないように注意してください。

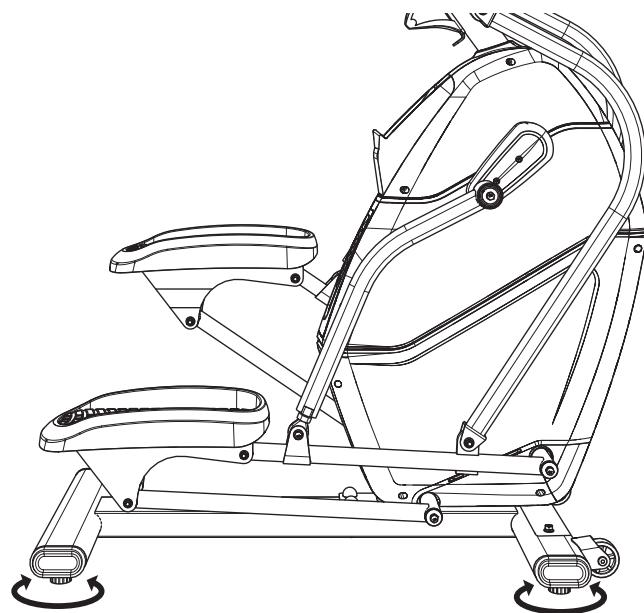


すべての取り付けが完了したら、各部を増し締めして、がたつきがないことを確認します。



■ 本体の水平調節

本体がガタついたり水平でない場合は、本体底面の4個のレベラーを左右に回して調整します。調整したらレベラーのナットを締め付けて固定します。



■ 移動

本製品を移動する場合は、移動用ハンドルをしっかりと持ち、手前に引いて本体後端を持ち上げ(①)、キャスターを使って前後に移動します(②)。

ご注意

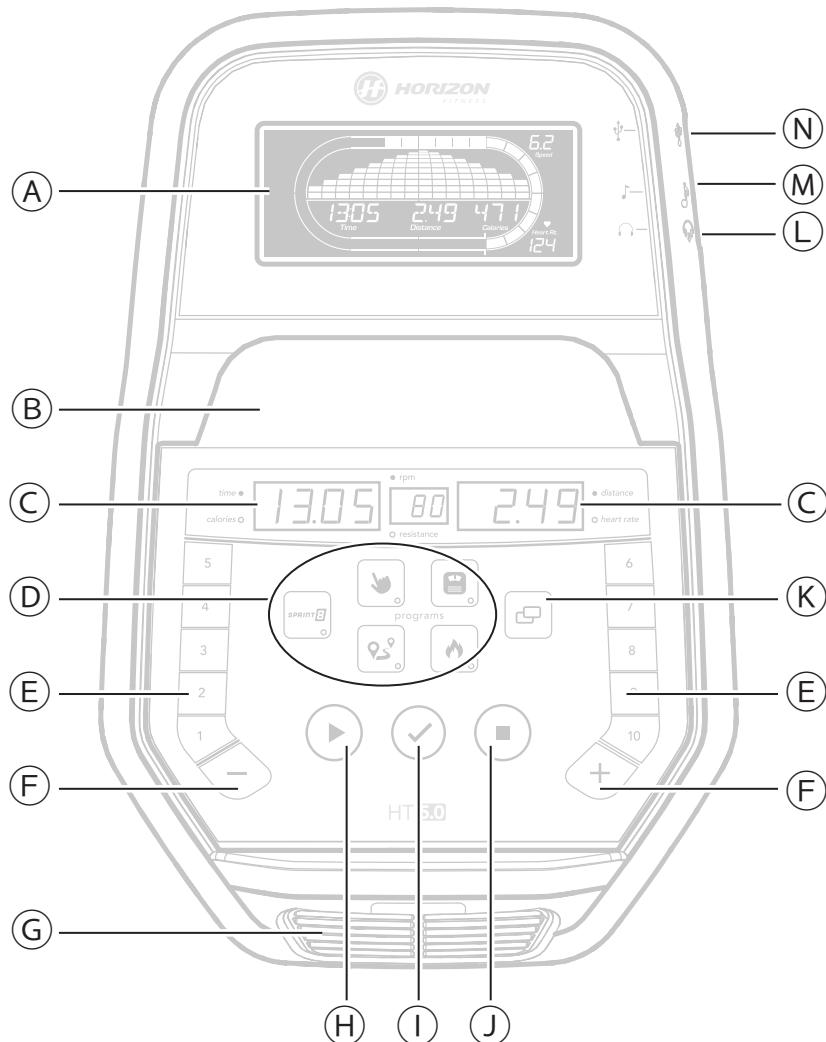
- ・無理な体勢で持ち上げたりしないでください。
- ・一人で移動できない場合は助力を求めてください。
- ・ゆっくり移動してください。





コンソールとディスプレイ

■ コンソール

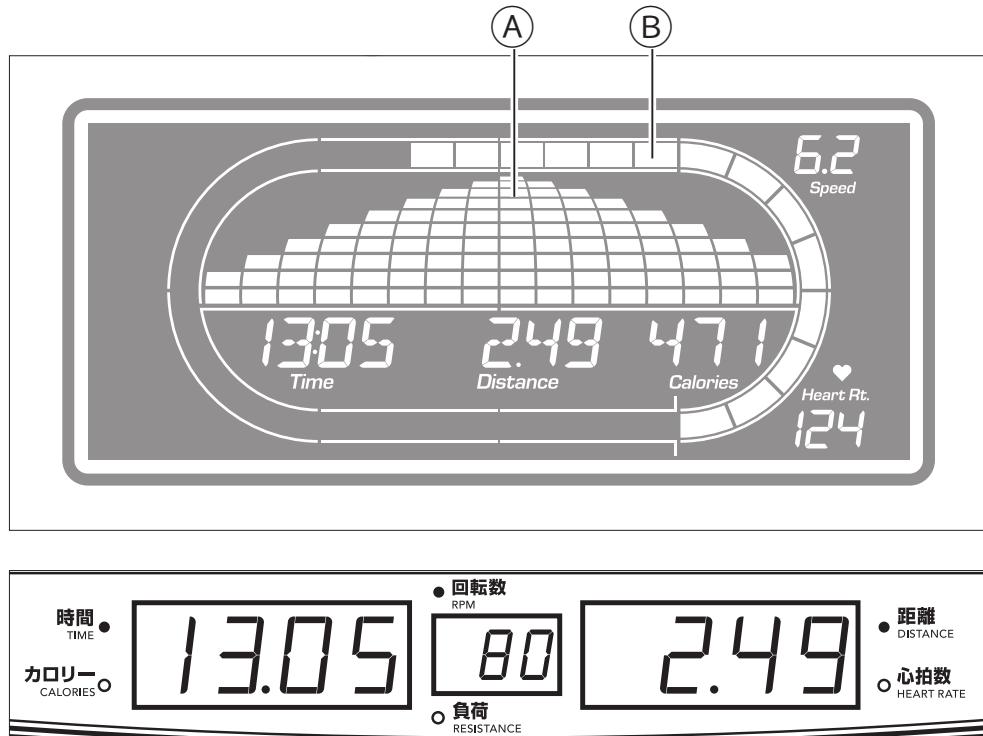


参考 出荷時、コンソール上には薄い保護シートが貼られています。剥がしてからご使用ください。

- Ⓐ LCD ディスプレイ ワークアウトやプログラムの状況などを表示します。
- Ⓑ マガジンラック 雑誌などを置きます。
- Ⓒ LED ディスプレイ ワークアウトの状況を表示します。
- Ⓓ プログラムボタン プログラムを選択します。
- Ⓔ 負荷クリックキー（負荷レベル選択ボタン） 負荷を簡単に変更します。
- Ⓕ 負荷またはプログラム設定を変更します。
- Ⓖ スピーカー メディアプレーヤーを接続して音楽を再生します。
- Ⓗ ワークアウト、プログラムを開始します。
- Ⓘ プログラムの設定を確定します。
- Ⓛ ワークアウトを停止します。長押しでリセットします。
- Ⓚ 表示切替 LED ディスプレイの表示を切り替えます。
- Ⓛ 音声出力 / ヘッドホンジャック ヘッドホンを接続して音楽を再生します。
- Ⓜ 音声入力ジャック 付属のオーディオケーブルを使用して、お手持ちのメディアプレーヤーを接続します。
- Ⓝ USB ポート ソフトウェアのアップデートや対応機器の充電（最大 2 アンペア）に使用します。

■ ディスプレイ

コンソールのディスプレイ部分の説明を以下に示します。



- 時間 (TIME) 残り時間や経過時間を「分：秒」を表示します。
距離 (DISTANCE) 到達距離や残り距離を表示します。
カロリー (CALORIES) 燃焼または残りカロリー数を表示します。
心拍数 (HEART RATE) 毎分の心拍数 (BPM) を表示します。心拍数を表示するには左右のグリップの心拍数センサーを両手で握ります。
速度 (SPEED) フットパッドの移動速度を時速で表示します。
回転数 (RPM) 毎分の回転数を表示します。
負荷 (RESISTANCE) 負荷レベルを表示します。

- Ⓐ プログラムプロファイル 負荷および傾斜に基づいたプログラムのプロファイルを表示します。
Ⓑ トランク 走行距離を 400m トランクで表示します。1 つのセグメントは 50m を表わしています。



基本的な使いかた（クイックスタート）

お願い

- 運動中はハンドルバーを握ってください。

組立編

使いかた編

メンテナンス編

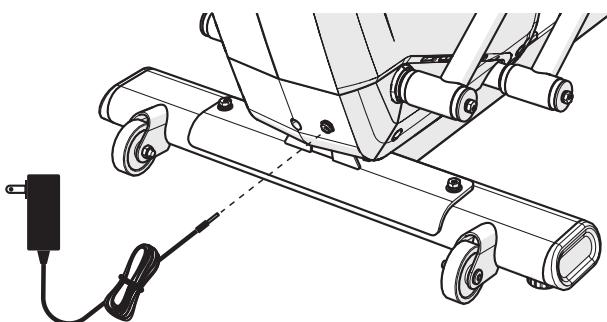
資料編

1 電源を入れる

付属の電源コードのプラグを、本体背面の電源ジャックに差し込みます。
電源コードのACアダプターをご家庭のAC100V電源に接続します。

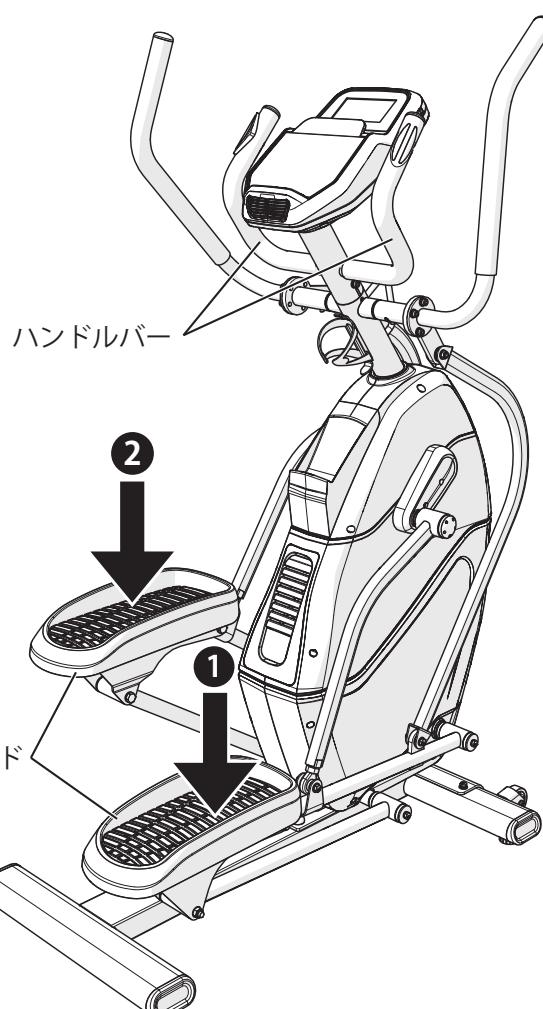
ご注意

- 本製品には電源スイッチはありません。電源コードを接続すると電源がONになります。
- AC100V電源には直接接続してください。延長コードや電源タップなどは使用しないでください。



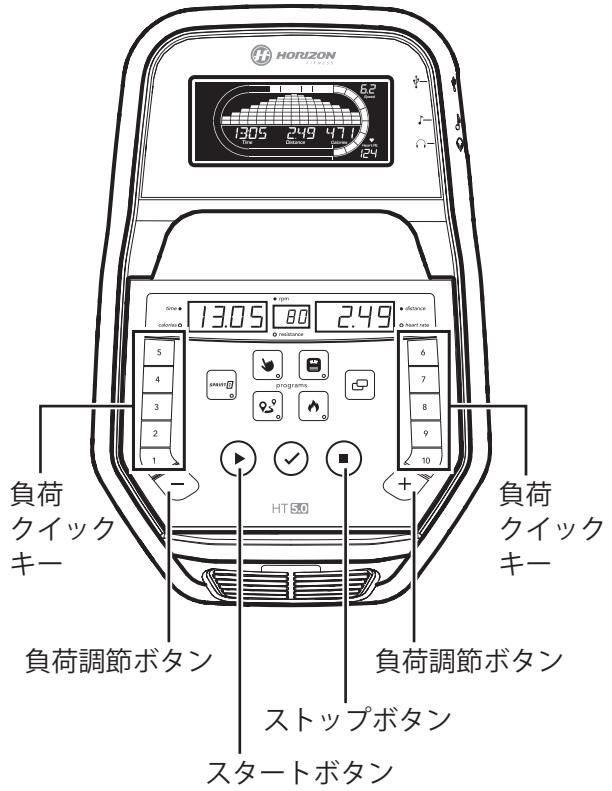
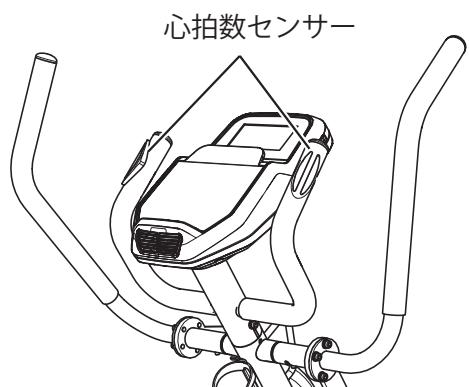
2 フットペダルに乗る・降りる

- 下側にあるフットペダルの側に立ちます。
- 両側のハンドルバーを握り、下側のフットペダル（①）に片足を乗せて身体を引き上げます。
- フットペダルの位置が安定するまで待つてから、逆側の脚もフットペダル（②）の上に乗せます。
- 降りる時は、ペダルが完全に停止するまで待ち、上側のフットペダル（②）にある脚を外して下側のフットペダル（①）の横に降ります。



3 運動を始める

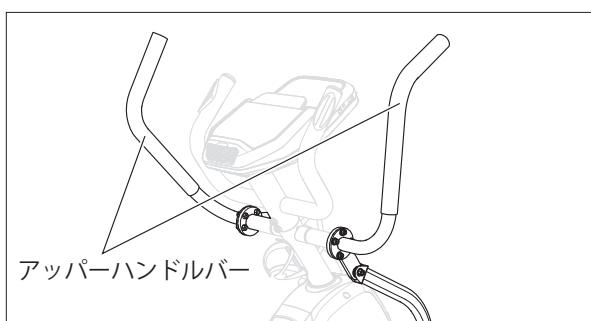
- ① スタートボタン  を押すと、3 カウント後に運動を開始します。
- ② 負荷調節ボタン   を押して負荷を調節します。
または負荷クイックキーで負荷を選びます。
- ③ 運動を終了する場合はストップボタン  を押します。



4 上半身 / 下半身の運動をする

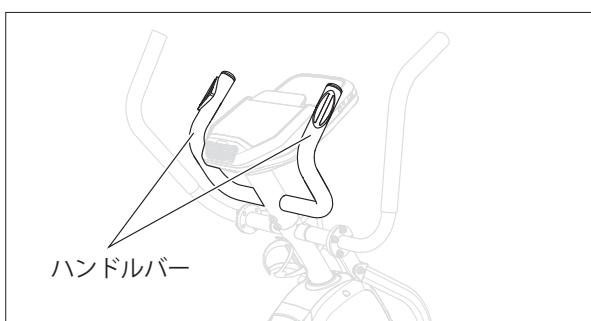
上半身の運動を行なう場合

アッパーハンドルバーを握り、アッパーハンドルバーとフットペダルの動きに合わせて、腕と脚を交互に動かします。



下半身の運動を行なう場合

ハンドルバーを握り、フットペダルの動きに合わせて脚を動かします。





プログラムで運動する

本製品には次の5種類のエクササイズプログラムが用意されています。

プログラム名		運動内容	参照ページ
P 1	MANUAL (マニュアル)	設定した時間と負荷レベルで運動します。	☞ P.14
P 2	WEIGHT LOSS (ダイエット)	体重減少を目指すワークアウトです。	☞ P.15
P 3	DISTANCE (目標距離)	目標として決めた距離を目指すワークアウトです。	☞ P.15
P 4	CALORIE (カロリー)	目標として決めたカロリーを燃焼するワークアウトです。	☞ P.15
P 5	SPRINT 8 (スprint 8)	20分のHIIT (高強度インターバル) ワークアウトです。	☞ P.16

コンソールのプログラムボタンでエクササイズを選択して、スタートボタンで運動を開始します。
すべてのプログラムは運動中にストップボタンを押すと一時停止し、再度スタートボタンを押すと再開します。
一時停止したまま5分経過すると自動でリセットされます。
ほかのプログラムを選択するときは、ストップボタンを長押ししてリセットしてから、再度プログラムを選択します。

- ご注意**
- プログラム使用中に負荷を変更すると、変更した値がその後の運動にも引き継がれ、意図しない負荷になる場合があるのでご注意ください。
 - 体力に合った負荷を選択してください。無理な負荷にすると思わぬ事故につながる恐れがあります。

各プログラム設定前に、ユーザー設定 (SELECT USER) をします。

ディスプレイに「SELECT USER」と表示されたら、GUEST または USER1 ~ 4 を ボタンで選択して を押して確定します。
「WEIGHT」(体重) を ボタンで選択して を押して確定します。

■ P1 : MANUAL (マニュアル)



設定した時間と負荷レベルで運動します。

- を選択して、を押して確定します。
- 時間を ボタンで選択して を押して確定します。
- 負荷レベルを ボタンで選択して を押して確定します。
- スタートボタン を押すと、3カウント後に運動を開始します。

■ P2: WEIGHT LOSS (ダイエット)



脂肪が燃焼しやすい負荷を維持して体重減少を目指します。レベルは1～10で選択します。

- 1  を選択して、 を押して確定します。
- 2 時間を   ボタンで選択して  を押して確定します。
- 3 負荷レベルを   ボタンで選択して  を押して確定します。
- 4 スタートボタン  を押すと、3カウント後に運動を開始します。

■ P3: DISTANCE (目標距離)



目標として決めた距離を目指すワークアウトです。スピードによりワークアウト時間は変化します。

- 1  を選択して、 を押して確定します。
- 2 距離を   ボタンで選択して  を押して確定します。
- 3 負荷レベルを   ボタンで選択して  を押して確定します。
- 4 スタートボタン  を押すと、3カウント後に運動を開始します。

■ P4: CALORIE (目標カロリー)



目標として決めたカロリーを燃焼するワークアウトです。

- 1  を選択して、 を押して確定します。
- 2 目標消費カロリーを   ボタンで選択して  を押して確定します。
- 3 負荷レベルを   ボタンで選択して  を押して確定します。
- 4 スタートボタン  を押すと、3カウント後に運動を開始します。

■ P5: SPRINT 8 (スプリント 8)



8週間で最大27%の体脂肪低減を目指す20分間のHIIT（高強度インターバル）ワークアウトです。ウォームアップの後に、8ラウンドのインターバルワークアウトが繰り返されます。1ラウンドは30秒の高負荷と90秒のアクティブリカバリーワークアウトで構成されています。もし、90秒経たずに身体が回復するような場合は、負荷を上げてより高い効果を目指してください。最後にクールダウンして終了します。

参考 個人により効果は異なります。SPRINT 8は、すべてのフィットネスレベルの健康な成人を対象に設計されています。SPRINT 8に限らず、プログラムで運動する前に、医師による診断を受けることをお勧めします。

- 1 を選択して、 を押して確定します。
- 2 レベルを ボタンで選択して を押して確定します。
- 3 スタートボタン を押すと、3カウント後に運動を開始します。



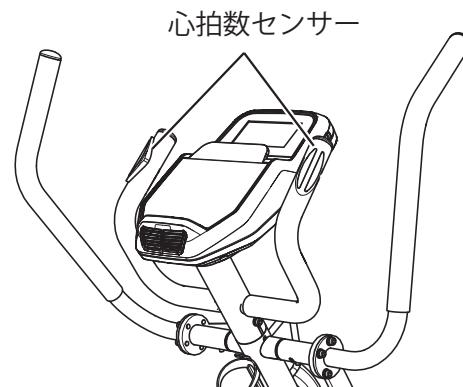
高度な使いかた

■ 心拍数センサーの使いかた

ハンドルバーに内蔵された心拍数センサーを両手で握ると、ディスプレイに心拍数が表示されます。

ご注意

本製品の心拍数センサーは簡易的な装置です。医療目的には使用できません。



■ 音楽を聴く

お手持ちのメディアプレーヤーを接続して、スピーカーから音楽を流したり、ヘッドフォンを接続して再生することができます。

- ・メディアプレーヤーを付属のケーブルで音声入力ジャックに接続します。
- ・ヘッドフォンなどを音声出力ジャックに接続して再生します。
- ・音声出力ジャックに接続しない場合は、スピーカーから再生されます。





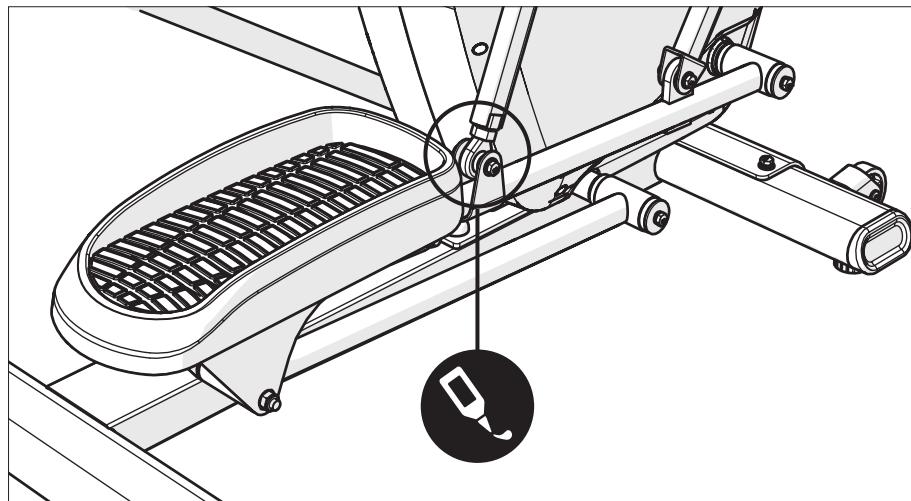
長くお使いいただくために、定期的なお手入れをお願いいたします。

ご注意

- メンテナンスの際は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- シンナー、ベンジンなど溶剤は清掃に使用しないでください。

清掃時は電源 OFF・電源コードを外す

日 常	<ul style="list-style-type: none"> 乾いた布などで本製品を乾拭きします。 電源コードに折れ、ひび割れなど異常がないか点検します。もし、異常が見つかった場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください (☞ P.21)。 電源コードが本製品の下敷きになっていたり、挟まったりしていないか確認します。
週ごと	<ul style="list-style-type: none"> 本製品の下側を清掃します。本製品を移動して、設置場所のほこりやゴミを取り除きます。
月ごと	<ul style="list-style-type: none"> 各部のネジに緩みがないか点検し、必要に応じて増し締めします。 ペダルアーム、リンクアームのほこりゴミを取り除きます。
隔 月	<ul style="list-style-type: none"> リンクアームの接続部に、付属のシリコン潤滑剤を差します。リンクアームの左右のスライド部に1-2滴注油します。





症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない コンソールが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードが外れている。 ・電源コードが断線している。 ・電源コードが本体に正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードを確認してください。 ・電源コードをコンセントと本体にしっかりと差し込んでください。
運動中にひっかかったり、 空回りする感じがする。 負荷がかからない。	<ul style="list-style-type: none"> ・可動部がフレームに接触している。 ・内部パーツの故障。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カスタマーサービスにご連絡ください（☞ P.21）。
心拍数の計測がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・心拍数センサーを両手で正しく握っていない。 ・手の平が乾いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心拍数センサーを両手で正しく握ってください。 ・手の平を水などで湿らせて心拍数センサーを握ってください。
本体設置時、がたつきがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を平坦な場所で使用していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品は、平坦な場所でご使用ください。 ・平坦な場所に設置してもがたつく場合は、「本体の水平調節」（☞ P.9）に従って水平に調節をしてください。
回転音以外の異音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ・メインユニット内のベルトに緩みがある。 ・カバーの固定が不完全。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カスタマーサービスにご連絡ください（☞ P.21）。 ・メインユニットのカバーのねじがきちんと固定されているか確認してください。
メディアプレーヤーを接続しても、スピーカーから音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアプレーヤーと本製品が正しく接続されていない。 ・ボリュームが小さすぎる 	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアプレーヤーと本製品の接続を確認してください。 ・メディアプレーヤーのボリュームを確認してください



別売品

オリジナルフロアマット

弊社オリジナルのゴムマットは、振動・ノイズの軽減や床の保護に役立ちます。
※フロアマットは製品の性質上、特有の臭いがあります。お使いいただくうちに、特有の臭いは軽減されます。
型式：YHZM0009 (140cm × 70cm × 9.5mm)

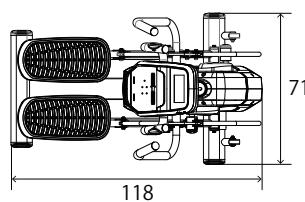
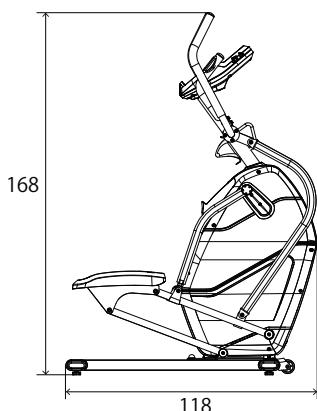
組立編

使いかた編

メンテナンス編

資料編

機械寸法



単位: cm

製品仕様

名 称	HT5.0
本体寸法 (L × W × H)	118 × 71 × 168 cm
梱包寸法 (L × W × H)	125 × 51 × 80cm
最大使用者重量	136 kg
本体重量	71kg
梱包重量	79kg
定格電圧	AC100V
負荷レベル	1 ~ 10

負荷システム	ECB マグネットブレーキ & ファン
ストライド幅	30.5cm
Q ファクター (ペダル間隔)	6.4cm
ディスプレイ	5.5LCD ディスプレイ
プログラム	5 (マニュアル / 体重減量 / 目標距離 / 目標カロリー / スプリント 8)
スピーカー	○
ハンドグリップ心拍計	○

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

保証規定

- 保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用により万一故障等が発生した場合は、無償で修理いたしますので当社カスタマーサービスへご連絡ください。
ただし、以下の項目またはこれに準ずる理由により生じた事故等については本保証は適用されません。
 - 取扱説明書以外の誤操作、取扱上の不注意
 - 天災、火災、地変等による故障
 - 砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障
 - お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等
 - 設置場所の不備（屋外やガレージ、ベランダ等の半屋外、浴室やプールなどほどりが多く、高温・多湿な場所等）
 - 当社指定のサービスマン以外が行った修理・改造による故障
 - 本製品本来の使用目的以外の使用
 - 本保証書の添付がない場合
- 保証期間後の修理品についての運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 保証期間は、ご購入から1年間です。
- 保証の適用されない故障、および保証期間が切れた後の故障につきましては、有償で修理します。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいてください。また、販売店の印のないものや、お買い上げ日の記載のないものは無効です。お買い上げ時のレシートまたは配達した運送会社の送り状も合わせて保管ください。
- 本製品は、家庭用（室内・個人使用）を目的としたフィットネス製品です。ご家庭以外（施設等）での使用は、保証の対象外となります。
- 保証は日本国でのみ有効です。

保証書

本保証書は、明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

保証を受けるためには、本保証書およびご購入されたお店・ご購入日がわかるもの（レシート、注文明細書、納品書など）が必要になります。紛失された場合は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

名 称	HT5.0
シリアル番号 (電源コード接続口に記載)	
保証期間	本体お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前
	〒
	ご住所
電 話	()

修理・使用方法に関するお問い合わせ

(お問い合わせの際、シリアル番号をお伝えいただけますとスムーズです)



24時間いつでも「修理受付フォーム」
左記QRコードまたは下記Webよりお問い合わせください。
<https://johnsonjapan.com/repair-request>



カスタマーサービス フリーダイヤル

0120-557-379

営業時間
9:00~17:00
(土日祝休み)

お問い合わせ・発売元

ジョンソンヘルステックジャパン株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-Xビル7F

TEL: 0120-288-543 FAX: 03-5419-3562

<https://johnsonjapan.com>

